

付加価値を上げる取り組みをしてはどうか。

【産業振興課長】 民間事業者と連携した取り組みは必要と感じており、計画していきたいと思えます。

▽財産収入

【溢谷委員】 町有住宅貸付収入が100万円程減額になってきている理由は。

【建設課長】 教員が住むための住宅の収入で、予算編成段階で2戸に空きがあったため減額しました。

▽寄附金

【植西委員】 ふるさと納税は今後従来通りでは増収が難しくなるため、開発技術や開発力をもった方を町内に呼び込み、増収を図ってはどうか。

【総務企画課長】 外部への開発委託までの検討はしていません。寄付額との兼ね合いもありますが研究します。

【村中町長】 機構改革により特産品開発と同様の部署でふるさと納税に取り組むこととし、体制を強化します。

▽民生費関係

【植西委員】 緊急通報システムの更新について、スマートフォンやスマートウォッチの活用も考えたほうがいいと思うが検討状況は。

【保健福祉課長】 現行システムの光回線の更新は予定していないことを事業者から確認しました。今後はスマートフォン等の活用も視野に入れ、見守り支援を含めた対応を検討中です。5年度に現在設置している方へのニーズ調査を実施予定です。

【谷口委員】 外国人介護福祉人材育成事業について、異国からの就労であるので、複数名採用することが望ましいと思うが何名採用予定で、どこに就労するのか。

【保健福祉課長】 本予算は1名分で令和6年からあそか苑に就労予定

▽総務費関係

【遠藤委員】 自治活動事業で農家地区の会館の解体費用50万円が予算化されたが、トイレ等の改修要望の声が聞かれるため、修繕費用にも使えるような予算にしてはどうか。

【総務企画課長】 本予算は行政区からの相談を受け、解体費用の補助として措置しましたので、修繕費用は含んでいません。

【村中町長】 修繕等については自治活動交付金元気づくり事業分が活用できます。地域コミュニティを維持してほしいと考えています。

【大熊委員】 庁舎管理事業について、修繕が必要な施設が多数あるため、専門部署により一括管理することで効率化や経費節減につながるのでは。

【総務企画課長】 協議の結果、専門部署の設置は難しいとの結論に至りました。各施設の個別修繕計画に基づき修繕を実施していきます。

【安藤委員】 コンピュータ関係に長けた会計年度任用職員を採用する考えは。

【総務企画課長】 表計算等ができる職員は増えていますが、町の情報

です。あそか苑にとっても初めてのことで、法人と連携して次回以降の採用を検討します。

【谷口委員】 災害救助費の関係で、町内の重機運転免許等の有資格者を任意の登録制として災害の際に協力を得るような制度を設けてはどうか。

【総務企画課長】 建設業協会との協定を検討しましたが、委員の意見も含め検討します。

【植西委員】 認定こども園の建設について、説明会も行われたが、騒音等、実際に開園してからの問題に対しては担当課としてどのように協力するつもりなのか。

【保健福祉課長】 設計段階での建設位置などの対策に加えて、公園整備も同時に行うため、双方が良いものとなるよう調整していきたいと思えます。

管理業務まで担うことは難しいと考えます。

【植西委員】 湖南市交流事業が減額になっているが、これからは交流に留まらず、お互いの収入増などを目的とした事業を展開してはどうか。

【総務企画課長】 現在は交流予算というところで、今後は開拓130年に向けた協議などもしていきたいと思えます。

【村中町長】 これまでも双方のお祭り等で特産品を販売するなどの産業交流も行っています。

【安藤委員】 ピピカツ事業で4年度は「ビジョントレーニングマシン」を購入したが、今年度はさらに充実させる内容となっているか。

【総務企画課長】 多額な物品の購入予定はありませんが、今年度は機構改革によって推進体制の強化を図ります。

【溢谷委員】 防災無線事業について、今回の改修は全町の戸別受信機も関係するものなのか、本体のみの改修か。

【総務企画課長】 平成24年のデジタル化以降10年が経過し、本体を更新するものです。SNSに連動するシステムも併せて導入します。

【安藤委員】 ふれあい広場の遊具整備については、既製品遊具の設置ではなく、子どもたちが五感を感じ、夢中になって遊べるような自然豊かな公園整備を望むが考えは。

【保健福祉課長】 未来会議など様々な場で聞き取りを行い、遊具を備えた公園を望む声が多かったことから、ふれあい広場については、町内で一番遊具のある公園としての整備を考えています。

【村中町長】 既製品遊具を整備することになるかもしれませんが、子どもが健やかに育つ公園として整備したいと思えます。

▽衛生費関係

【遠藤委員】 愛別町の塵芥処理場で基準値以上の水銀が検出されたことについて、本町も有害物質の分別徹底をさらに行うべきではないか。

【大熊委員】 株VOREASの事業について、うれし保保育園が移転した以降の事業実施は聞いているか。人的支援などもっと計画に関わるべきでは。

【総務企画課長】 計画の中ですぐには実施する予定の事業は何っていません。

【村中町長】 計画自体が変わったとは聞いていません。スポンサーとなる会社にも訪問するなど計画が少しでも進むように努力します。

【植西委員】 防災計画の更新の際は、ドローンの活用や排水路等の水量を管理するシステムの導入などを計画に搭載すべきではないか。また、愛別ダムは貯水を事前放流する機能を有しているか。

【総務企画課長】 現在、改定に向けて進めています。ドローンの活用については民間事業者との協定という方法が妥当と考えており、水量監視については研究が必要です。愛別ダムの関係は確認します。

【谷口委員】 移住・定住対策の若者・子育て世帯への家賃補助は所得制限をするのか。

【総務企画課長】 対象外となる職種などの制限はありますが、所得制限は設けません。

【税務住民課長】 一昨年の焼却炉法定検査で水銀の残留が基準値を超えました。収集車500kg単位で検査を実施し、乾電池類が多いことがわかりました。町としては2月の広報紙折込チラシで周知をしました。現在の水銀値は落ちているとのこと。

【安藤委員】 令和4年6月より、飼育する犬猫へのマイクロチップ装着が制度化された。予防注射の際に周知してはどうか。

【税務住民課長】 動物愛護の観点もありますので、問い合わせに關してしっかり対応していきたいと思えます。

【遠藤委員】 診療所業務委託について、刑事事件以降、友崇会とはどのようなやり取りをしているのか。

【保健福祉課長】 院長個人に対し、公職の辞退とクリニックの運営か



ふるさと応援フェスタ in チカホ



中央ふれあい広場



ピピカツリハビリ体操指導士養成講習会



狂犬病予防注射